

第14回 佐藤 肇氏



- 講演者: 佐藤 肇氏 (名古屋大学名誉教授)
 - 題目: 強擬凸CR多様体, Toeplitz作用素と指数定理
 - 日時: 2022年 12月 9日 (Fri) 16:30 ~ 17:30
 - 場所: 数学科セミナー室 (4号館3階)

[seminar, 2022, new](#)

abstract

強擬凸CR多様体上の“正則関数”の空間にシンボル関数を掛けてからその空間に射影する作用素は Toeplitz operator と呼ばれ、operator全体は、連続関数とコンパクト作用素のなす C^* -代数の extension を与える、これは、位相幾何で定義されるホモロジ K_1 群に対応する。多様体の接束と同相である Grauert tube の境界上などで、微分作用素と幾何が関係する指数定理を概観する。 [6]

From:

<https://wiki.ma.noda.tus.ac.jp/rs/> - (旧)理工学部 数学科

Permanent link:

<https://wiki.ma.noda.tus.ac.jp/rs/seminar/2022/14?rev=1669255769>

Last update: 2022/11/24 11:09

